

参考資料

1. 大久保まちづくりワークショップ等の作業結果
2. 用語の解説
3. 大久保駅周辺地区バリアフリー基本構想策定の経緯
4. 大久保駅周辺地区整備構想策定委員会設置要項

1. 大久保まちづくりワークショップ等の作業結果

(1) 重点整備地区の実態調査

大久保まちづくりワークショップが、バリアフリーグループ等の各グループ別に大久保駅周辺地区のタウンウォッチングを実施しました。バリアフリーグループのタウンウォッチングの結果を下図に整理しています。



近鉄大久保駅から南宇治コミュニティセンターに向う歩道が狭い。



歩道が途中で途切れている。(近鉄大久保駅から南宇治コミュニティセンターに向う歩道)。



【南宇治コミュニティセンター前】歩道が狭い。



【宇治淀線】 歩道幅が狭い区間がある。



【宇治淀線】 歩道の勾配がきつい。



【近鉄大久保駅】 点字平板の位置取りに課題を感じる。



【近鉄大久保駅】 エレベーターが設置されている。



【近鉄大久保駅】 エスカレーターが設置されている。



【近鉄大久保駅】 身障者用トイレが設置されている。



【近鉄大久保駅北西側】 自転車の駐輪が多く、本来の機能が発揮されていない。



【JR新田駅】駅舎の段差



【JR新田駅】改札口とホームの段差



【JR新田駅】跨線橋とトイレは改築が必要。



【JR新田駅】駅前にスロープに、連絡用ベルの設置等が必要。



【城陽宇治線】舗装の補修が必要。



【城陽宇治線】電柱の移設等により、歩道上の電柱を減らすことが望ましい。



【宇治淀線】歩道なし。

(2) 交通バリアフリー点検の結果

1) 交通バリアフリー意見交換会

日 時 平成 17 年 10 月 1 日 (土) 14 : 30 ~ 16 : 45

会 場 南宇治コミュニティセンター 大会議室

出席者 各団体からのアドバイザー (9名)

大久保まちづくりワークショップ (9名)

市内の福祉関係団体 (難聴者、肢体障がい者、視覚障がい者、ろうあ、高齢者、子育て) から当事者を交通バリアフリーアドバイザーとして迎え、これまでワークショップで検討してきたバリアフリーに関する課題や解決方策について意見交換を行いました。

主な意見は、次のとおりです。

① 難聴者グループ

- ・ 交通機関のアナウンスは、視覚にうったえるものを工夫して欲しい。
- ・ バスが来ることを知らせる案内システムや、バス車両内での行先等のアナウンスを行って欲しい。
- ・ 道路で色が異なると、色の違いにより段差があるように感じる。



② 肢体障害者グループ

- ・ 大久保駅の交番がバリアフリーになっていない。
- ・ 車で送迎してもらおうことがあるが、大久保駅の東側広場に一般送迎車の乗降場がない。
- ・ 大久保駅の東側広場から近鉄の改札口までの距離が長い。
- ・ 大久保駅の改札口に車いす用の改札口が1つあるが、全部を車いす用の改札口にして欲しい。
- ・ 新田駅は問題が多すぎて言えない。駅前のスロープはきつくて絶対に行けない。
- ・ 道路の歩道は狭く、段差がある。大久保駅東側の道は全て歩きづらい。
- ・ バスが渋滞のために大久保駅西側の停留所の手前で降ろされると大久保駅までが遠い。
- ・ ノンステップバスはありがたい。バス車両内で車いすの固定に時間がかかるので改善して欲しい。
- ・ 障がい者は生活圏内の店舗を利用するので、生活圏内のバリアフリーを考えていただきたい。

③視覚障害者グループ

- ・ 道路がフラットでない。穴や電柱があり、歩道も狭い。
- ・ バス停の表示がわかりにくい。
- ・ バス乗車時に、整理券を取る前に、行先を案内して欲しい
- ・ 交差点の横断歩道は、歩行者と車両を分離できないか。
- ・ 2駅間の旧街道は歩行性の問題がある。新田駅前には階段がある。また、キップ販売機の点字表示で230円と290円が判別しにくい。
- ・ バス回数券を車内や主要停留所でも販売して欲しい。
- ・ バス停留所にベンチを設置することを検討してほしい。

④ろうあグループ

- ・ 視覚的にわかりやすい表現をして欲しい。例えば、色が明確に異なっていること。ホーム上で電車が近づくサイン。道路上で交差点が近いことを示すサインなど。
- ・ 安全であることがわかりやすいように、歩道の段差や溝をなくして欲しい。
- ・ 歩きやすく、幅が取れている道づくり。例の1つとして地下道（車が入って来ない直線道路）、2つ目にデッキがある。
- ・ 新田駅では改札周辺の手すりが地面まで連続しているので改善して欲しい。
- ・ 付き添いの人と一緒に歩くので、歩道は十分な幅が欲しい。

⑤高齢者グループ

- ・ 高齢者は階段を使わない。横断歩道橋も階段があれば使わない。
- ・ 駅にエレベーター、エスカレーターがあるが、エスカレーターは上りだけで、若い人向けである。高齢者は下るときに苦勞があり、下りのエスカレーターを設置して欲しい。
- ・ 駅に車で送迎してもらおうことがあり、駅前に送迎車用スペースやタクシー乗降場が必要である。



⑥子育てグループ

- ・ ベビーカーにはA型、B型の2種類がある。A型は寝る形で、自重が5kg、子供を合わせると10kg以上の重さがある。横幅も広い。重く、幅広いベビーカーを持つての移動は大変であることを理解して欲しい。
- ・ JR、近鉄さんに言いたいことは、駅員さんの“手伝いましょうか”などの声かけがあればうれしい。



2) 交通バリアフリー点検

日 時 平成 17 年 11 月 5 日 (土) 13:30~16:45

会 場 南宇治コミュニティセンター 大会議室

出席者 各団体からのアドバイザー (10 名)

大久保まちづくりワークショップ (8 名)

交通バリアフリーアドバイザーと一緒に現地を歩きながら、移動の際、バリアとなる箇所を点検しました。

主な点検結果は、次のとおりです。

① 難聴者グループ

- ・ 大久保駅の案内を電光表示にしてほしい。電車の発車時刻も表示してほしい。
- ・ 大久保駅で電車のドア位置をホームの足元に表示してほしい。
- ・ 私道も通行者が多いので、市として何とか対応してほしい。
- ・ 新田駅は全面改築等を。
- ・ 大久保交番の前の歩道がつながっていないのでなんとかしてほしい。
- ・ 近鉄東側の南宇治コミュニティセンター方面の道路の皿型側溝は歩きにくい。



② 肢体障害者グループ

- ・ 道路等の破損箇所が多い。車道と歩道のつなぎ目部分が崩れ、車椅子が通れない。
- ・ 南宇治コミュニティセンターの出入口も、視覚障害者誘導用ブロックが壊れている。
- ・ 大久保駅の西出口の横断歩道は人も車も多く、信号によりゆっくり横断できるようにすべきでは。
- ・ 大久保駅のホームが狭く、階段上がったところは乗客が溜まるので、車イスの方は動けない。また、人が空いていないとエレベーターが利用できない。
- ・ 大久保駅のトイレ・待合室等トビラが重いので自動にしてほしい。また、トイレ内の非常ボタンが遠いので、手の届くところに設置してほしい。
- ・ 新田駅までの道は歩道を整備してほしい。
- ・ 新田駅は全て改築するしかない。車イス・身体の不自由な方が利用できない。

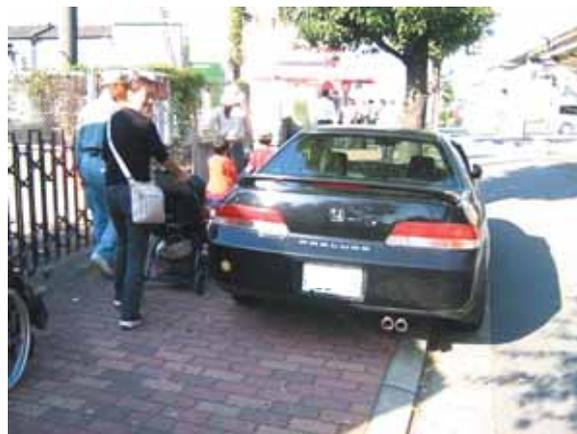
③視覚障害者グループ

- ・ 近鉄西側歩道に視覚障害者誘導用ブロックがあるにもかかわらず横断歩道がない。車止めが障害になっている。
- ・ 大久保駅の券売機の「呼び出しボタン」に点字をつけてほしい。
- ・ 大久保駅のホームとエスカレーターの視覚障害者誘導用ブロックがとぎれている。
- ・ グレーチングの目が粗いため、杖がささる。(細かくしてほしい)
- ・ 新田駅のスロープ勾配がきつい。階段の手すりが低く、手すりの案内もほしい。
- ・ 未広通りは歩道が途中でできている。
- ・ 宇治淀線の歩道に自転車が止まっていて通行が困難。
- ・ 近鉄の東側を南下すると電柱があり歩道が狭く歩きにくい。大谷川の橋に落下防止柵を設けないと危険である。



④ろうあグループ

- ・ 大久保駅は下りエスカレーターがほしい。
- ・ 新田駅は改築をしてほしい。JR小倉駅にはパトライトがある。これを全ての駅につくってほしい。
- ・ 指摘された内容を大きくまとめると、①歩道が狭い、②段差がある、③通行幅が不規則、④駐輪等の障害物が多い。
- ・ 調査は天候が良い昼に実施されたが、天候・気候・時間をかえての調査、又はその配慮を行なってほしい。



⑤高齢者グループ

- ・ 歩道が狭く、斜めになっている。また段差があり全体的に歩きにくい。
- ・ 新田駅は京都に行く時は乗るが、京都からの帰りは近鉄を利用する。
- ・ 大久保駅に下りエスカレーターがほしい。ホームに上がると休めるところはあるが、構内の1階コンコースにも椅子、休憩所がほしい。
- ・ 旧街道は車が多く、一方通行にしてほしい。
- ・ バス等は座ってから出発してくれるのでありがたい。
- ・ 日常、歩かないところをこの機会に歩いてよかった。



⑥子育てグループ

- ・ グレーチングの網目はベビーカーのコマが挟まってしまうので細かくしてほしい。
- ・ 近鉄西側の歩道は幅が狭く、歩道の傾斜は倍以上の力が必要でありベビーカーを押しにくい。
- ・ 大久保駅のトイレの中におむつの交換台を設けてほしい。
- ・ 大久保駅のエレベータは前から入って、前へ出るものにできないか。出入口を2箇所できないか。
- ・ 旧街道には横断するところがないので、せめて白線だけでも引いてほしい。
- ・ 新田駅のトイレは男女別におむつ台を設けてほしい。また、ホームに屋根をつけてほしい。
- ・ 街路樹の周りの草が赤ちゃんにあたる。管理をしてほしい。

(母親)

子育ての立場で参加する機会を設けて頂いてありがたい。今回の意見を取り入れてもらって施設が整い、育児を今後つづける人たちが安全に過ごせたらよい。



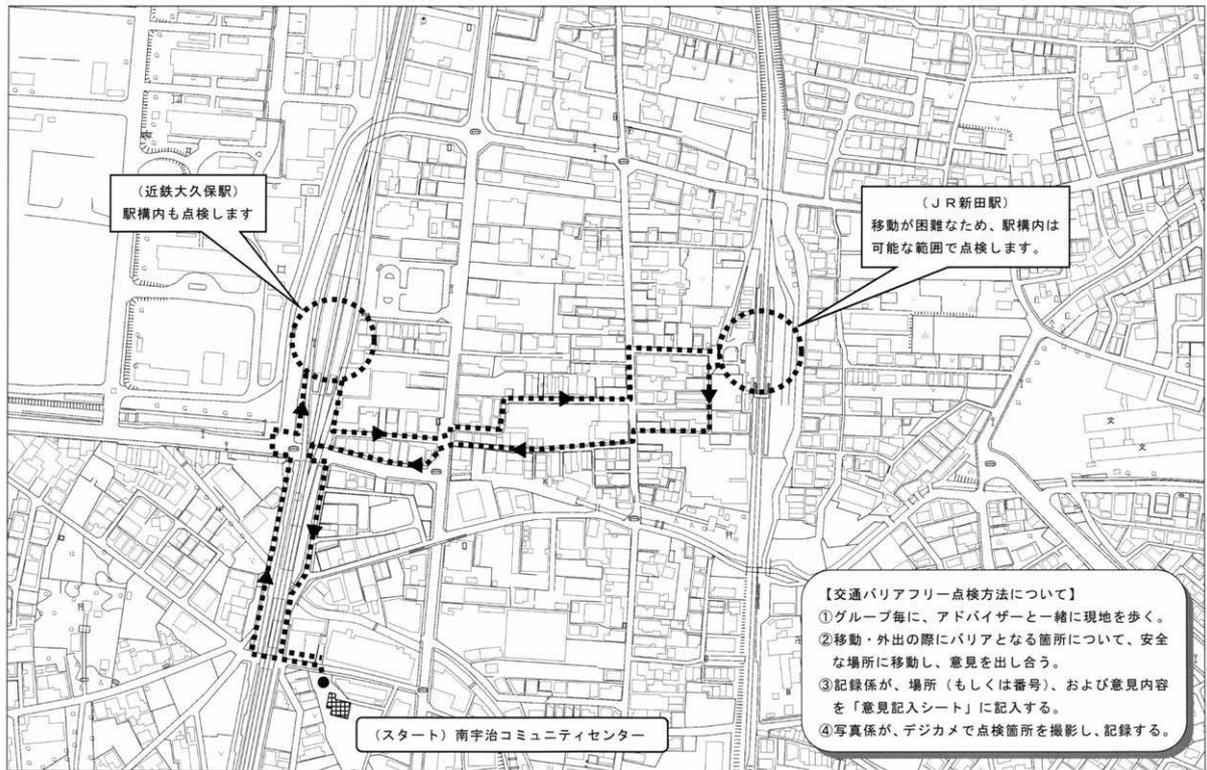


図2 交通バリアフリー点検マップ

(3) 大久保駅周辺地区の課題

大久保まちづくりワークショップの検討結果と交通バリアフリー点検を踏まえて、大久保駅周辺地区の現状を整理し、課題図を作成しました。

1) 近鉄大久保駅

①現状

- ・誘導警告については対応できており、車椅子対応、エレベーター、トイレも用意されている。

②課題

- ・これからの高齢化社会にあって車椅子利用者がふえることが予想され、その対応が求められる。
- ・待合室の引き戸の改善などが求められる。

2) JR新田駅

①現状

- ・駅前スロープから構内の入口が利用し難く、エレベーターが無く、跨線橋による移動を余儀なくされている。また、ホーム内のトイレは全面的な改築が必要である。

②課題

- ・全面改築が必要である。
- ・東西の自由通路の設置が必要である。

3) JR新田駅～近鉄大久保駅

①現状

- ・安全な通路が確保されていない。
- ・JR新田駅東側の通路がない。

②課題

- ・できるだけ直線に近い形の歩行者優先道の整備が必要である。
- ・現況の道路の整備が必要である。
- ・JR新田駅から大久保小学校方面への位置付けを明確化する。

4) 宇治税務署方面

①現状

- ・一部で歩道幅が狭く、勾配がきつい。また、横断歩道の段差が大きい。

②課題

- ・段差の解消と歩道の拡幅(一部)

5) 南宇治コミュニティセンター方面

①現状

- ・高架下西側道路の歩道は広く、整備されている。
- ・高架下東側道路の歩道は狭く、途切れている。
- ・南宇治コミュニティセンター前の歩道は狭く、傾斜がある。

②課題

- ・南宇治コミュニティセンター前の歩道の拡幅が必要である。

6) 宇治年金相談センター方面

①現状

- ・大久保駅駐輪場付近に放置自転車が多い。

②課題

- ・放置自転車の対策が必要である。

7) 広野公民館方面

①現状

- ・新宇治淀線が整備されることを考慮する。
- ・JR新田駅東側に道路がない。

②課題

- ・新宇治淀線の歩道の整備が必要である。
- ・JR新田駅東側での歩道の確保が必要である。

8) 大久保小学校方面

①現状

- ・JR新田駅から大久保小学校への通路がない。

②課題

- ・JR新田駅から大久保小学校への歩道の確保が必要である。

